

理科部が、高文連自然科学専門部研究発表会で「ホタルの人工飼育の研究成果」を発表しました。

平成31年2月3日、知立市文化会館で、県内の高校生が自然科学に関する研究を発表する「高等学校文化連盟自然科学専門部研究発表会」が行われました。

本校の理科部は、「ヘイケボタルの人工飼育の研究」について発表しました。

人工飼育5年目となる今年度は、人工飼育箱種類別の羽化率の比較、近交弱勢の回避策の実践及び羽化率・生残率の経過について発表しました。

将来の子供たちのためにも、小川や田んぼに「癒しの光」を放つ、ホタルが乱舞する光景を目指し、杏和高校理科部は今後も研究を続けます。



祖父江町全体の総推定個体数/年度の経年変化
出典：NPO法人『祖父江のホタルを守る会』

祖父江町全体の経年変化

年度	推定個体数/年度
H16	1220
H17	3700
H18	3700
H19	2000
H20	3270
H21	4900
H22	6000
H23	4330
H24	2900
H25	1500
H26	1000
H27	1000
H28	1000

羽化率・生残率の推移

年度	羽化率(%)	生残率(%)
H26生れ	71.3	76.9
H27生れ	47.0	53.4
H28生れ	49.0	37.5

自然科学専門部研究発表会